

第86回

定時株主総会 招集ご通知

日時

2025年6月26日（木曜日）
午前10時

場所

新横浜プリンスホテル 3階
ファンタジア

目次

■ 第86回定時株主総会招集ご通知	1
■ 株主総会参考書類	6
■ 事業報告	15
■ 連結計算書類	37
■ 計算書類	40

株主懇談会とお土産はございませんので、あらかじめ、ご了承いただきますようお願い申し上げます。



ユニプレス株式会社

証券コード 5949

(証券コード 5949)

2025年6月4日

(電子提供措置の開始日 2025年5月29日)

株 主 各 位

横浜市港北区新横浜一丁目19番20号

ユニプレス株式会社

代表取締役 浦 西 信 哉

第86回定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社第86回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては電子提供措置をとっており、インターネット上の下記ウェブサイトに「第86回定時株主総会招集ご通知」及び「その他の電子提供措置事項（交付書面省略事項）」として電子提供措置事項を掲載しております。

当社ウェブサイト

<https://www.unipres.co.jp/ir/stock-information/#meeting>



また、上記のほか、インターネット上の下記ウェブサイトにも掲載しております。

東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



上記ウェブサイトにアクセスして、当社名（ユニプレス）又は証券コード（5949）を入力・検索し、「基本情報」「縦覧書類／PR情報」を順に選択の上、ご覧ください。

なお、当日ご出席されない場合は、インターネット又は書面により議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討いただき、議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1 日 時

2025年6月26日（木曜日） 午前10時（受付開始：午前9時）

2 場 所

神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目4番地
新横浜プリンスホテル 3階 ファンタジア

3 会議の目的事項

- 報 告 事 項**
1. 第86期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第86期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）計算書類報告の件

決 議 事 項

第 1 号 議 案 剰余金処分の件

第 2 号 議 案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

以 上

~~~~~  
ご送付している書面は、書面交付請求に基づく電子提供措置事項記載書面を兼ねております。なお、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、「会社の株式に関する事項」のうち「当事業年度中に職務執行の対価として会社役員に交付した株式の状況」、「会社の新株予約権等に関する事項」、「会社役員に関する事項」のうち「役員等賠償責任保険契約の内容の概要」、「会計監査人の状況」、「取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制」、「その他業務の適正を確保するための体制及び運用状況の概要」、「連結株主資本等変動計算書」、「連結注記表」、「株主資本等変動計算書」、「個別注記表」及び「監査報告書」を除いております。したがって、当該書面は監査報告を作成するに際し、監査等委員会及び会計監査人が監査をした書類の一部であります。

電子提供措置事項に修正が生じた場合は、掲載している各ウェブサイトに掲載させていただきます。

**<株主の皆様へのお願い>**

- ・本株主総会の目的事項に関するご質問を事前に承ります。ご質問の多い事項につきまして、本株主総会当日に議場における質疑応答のお時間に回答させていただき、また後日回答を当社ウェブサイト(<https://www.unipres.co.jp/ir/stock-information/#meeting>)に掲載いたします。事前質問の受付につきましては、同当社ウェブサイトよりお申し込みください。

**<ご出席される株主の皆様へのお願い>**

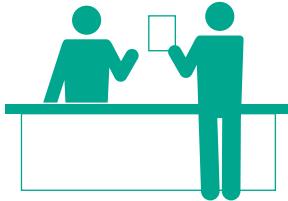
- ・当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- ・株主懇談会とお土産はございませんので、あらかじめご了承くださいますようお願い申し上げます。

## 議決権行使についてのご案内

株主様における議決権は、株主の皆様の大切な権利です。「株主総会参考書類」をご検討の上、議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

議決権の行使には以下の3つの方法がございます。

### 株主総会ご出席



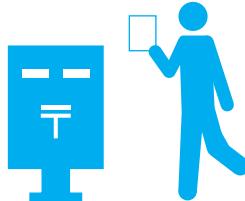
会場は新横浜プリンスホテルでございます。同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。また、本招集ご通知をご持参ください。

株主総会開催日時

2025年6月26日(木)  
午前10時

詳細は末尾のご案内をご覧ください ▶▶

### 郵 送



同封の議決権行使書用紙に賛否をご表示いただき、行使期限までに到着するようご返送ください。議決権行使書面において、議案に賛否の表示がない場合は、賛成の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。

行使期限

2025年6月25日(水)  
午後6時到着

### インターネット



指定の議決権行使ウェブサイト (<https://soukai.mizuho-tb.co.jp/>) にアクセスしていただき、行使期限までに賛否をご入力ください。

行使期限

2025年6月25日(水)  
午後6時まで

詳細は次ページをご覧ください ▶▶

### 機関投資家の皆様へ

機関投資家の皆様は、株式会社ICJが運営する議決権電子行使プラットフォームの利用を事前に申し込まれた場合には、当該プラットフォームをご利用いただくことができます。

## インターネットによる議決権行使のご案内

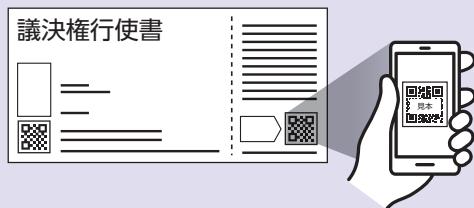


QRコードを読み取る  
「スマート行使」による方法

議決権行使が簡単に！ 「スマート行使」対応

議決権行使コード (ID) 及びパスワード  
のご入力不要です。

議決権行使書イメージ (表)



同封の議決権行使書用紙右片に記載のQRコードをスマートフォン等で読み取り、当社指定の「スマート行使」ウェブサイトへアクセスしていただき、画面の案内に従って賛否をご入力ください。

「スマート行使」で一度議決権を行使した後に行使内容を変更される場合は、右記の議決権行使コード (ID)・パスワード入力による方法にて変更ください。



議決権行使コード (ID)・  
パスワード入力による方法

<https://soukai.mizuho-tb.co.jp/>

1.当社指定の「議決権行使ウェブサイト」(上記URL) にアクセス

「次へすすむ」  
をクリック



2.ログインする

同封の議決権行使書用紙右片の裏面に記載の議決権行使コード (ID) 及びパスワードをご入力ください。

パスワードは初回ログインの際に変更していただく必要があります。  
以降、画面の案内に従って賛否をご入力ください。

ご利用時の注意事項について

- 書面とインターネットにより議決権を重複して行使された場合は、インターネットによるものを有効とします。インターネットで複数回行使された場合は、最後に行使されたものを有効とします。
- 議決権行使コード (ID) 及びパスワード (株主様に変更されたものを含みます) は今回の総会のみ有効です。次回の株主総会時は新たに発行いたします。
- 議決権行使コード (ID) 及びパスワードは、ご投票される方がご本人であることを確認する手段です。なお、パスワードを当社よりお尋ねすることはございません。
- パスワードは一定回数以上間違えるとロックされ使用できなくなります。ロックされた場合、画面の案内に従ってお手続きください。

お問い合わせ先

ご不明点は、株主名簿管理人である**みずほ信託銀行(株) 証券代行部** (下記) までお問い合わせください。

「スマート行使」 「議決権行使ウェブサイト」  
の操作方法等に関する専用お問い合わせ先



0120-768-524

(9:00~21:00)

※ 「QRコード」は(株)デンソーウェブの登録商標です。

議決権電子行使プラットフォームについて

管理信託銀行等の名義株主さま (常任代理人様を含みます。) につきましては、株式会社東京証券取引所等により設立された合併会社株式会社ICJが運営する議決権電子行使プラットフォームの利用を事前に申し込まれた場合には、当社株主総会における電磁的方法による議決権行使の方法として、インターネットによる議決権行使以外に、当該プラットフォームをご利用いただくことができます。

## 第1号議案 剰余金処分の件

当社は、配当金の安定的かつ適正な水準の配当を目指し、株主資本配当率（DOE）を意識した配当金とし、当面は、DOE 2%超を意識し、中期的には3%を目指して参ります。第86期の期末配当につきましては、当期の業績その他諸般の状況を勘案し、以下のとおりとさせていただきますと存じます。これにより、中間配当金として1株につき30円をお支払いしておりますので、当期の年間配当金は1株につき60円となります。

なお、第86期は当期純損失を計上することになり、繰越利益剰余金がマイナスとなりましたので、その欠損填補及び株主の皆様への配当を実施するため以下のとおり別途積立金を取り崩したいと存じます。

### 1. 期末配当に関する事項

#### (1) 配当財産の種類

金銭

#### (2) 株主に対する配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金**30円** 総額**1,329,365,130円**

#### (3) 剰余金の配当が効力を生じる日

**2025年6月27日**

### 2. 剰余金の処分にに関する事項

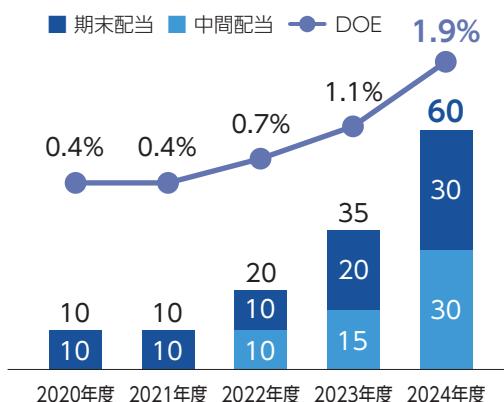
#### (1) 減少する剰余金の項目及びその額

別途積立金 総額**19,250,000,000円**

#### (2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 総額**19,250,000,000円**

■ 1株当たり配当金の推移 (単位:円/株)



## 第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）5名選任の件

当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。以下本議案において同じ。）全員は、本総会終結の時をもって任期満了となります。より迅速な意思決定を行うため、1名減員して取締役5名の選任をお願いいたしたいと存じます。なお、本議案につきましては、監査等委員会からすべての取締役候補者について適任である旨の意見を得ております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者<br>番号 | 氏名                               |            | 現在の当社における<br>地位及び担当                                        | 取締役会<br>出席状況             |
|-----------|----------------------------------|------------|------------------------------------------------------------|--------------------------|
| 1         | 浦西 信哉<br><small>うらにし のぶや</small> | 再任         | 代表取締役・社長執行役員                                               | 13回中13回<br>(100%)        |
| 2         | 森田 幸彦<br><small>もりた ゆきひこ</small> | 再任         | 取締役・副社長執行役員<br>経営企画部門、海外事業部門、経理<br>部門、原価企画部門(車体・樹脂・精<br>密) | 13回中13回<br>(100%)        |
| 3         | 山本 邦雄<br><small>やまもと くにお</small> | 再任         | 取締役・副社長執行役員<br>開発部門(工機含む)、生産技術部、<br>品質保証部門                 | 9回中9回<br>(100%)          |
| 4         | 佐久間 一史<br><small>さくま かずし</small> | 新任         | 副社長執行役員<br>工場・生産部門(車体・樹脂・精密)、<br>UPS推進室、アジア地域              | 一回中一回<br>(-%)            |
| 5         | 土居 清志<br><small>どい きよし</small>   | 再任<br>独立役員 | 社外<br>非業務執行                                                | 取締役<br>13回中13回<br>(100%) |

| 氏名<br>(生年月日)                                                                                              | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>1</b></p> <p>浦西 信哉<br/>のぶや<br/>うらし (1960年4月23日生)</p> <p>所有する当社株式の数<br/><b>81,612株</b></p> <p>再任</p> | <p>1984年4月 日産自動車(株)入社<br/>2007年4月 同社第二プロジェクト購買部部长<br/>2014年4月 同社常務執行役員<br/>2016年11月 当社入社 専務執行役員<br/>2018年4月 当社副社長執行役員<br/>2018年6月 当社取締役・副社長執行役員<br/>2020年4月 当社代表取締役・社長執行役員(現任)</p>                                                                                                       |
|                                                                                                           | <p><b>重要な兼職の状況</b></p> <p>ユニプレス九州(株)取締役<br/>ユニプレスノースアメリカ取締役<br/>ユニプレスアメリカ取締役<br/>ユニプレスサウスイーストアメリカ取締役<br/>ユニプレスアラバマ取締役<br/>ユニプレスメキシコ取締役<br/>ユニプレスイギリス取締役<br/>ユニプレス(中国) 董事<br/>ユニプレス広州董事<br/>ユニプレス鄭州董事<br/>ユニプレス武漢董事<br/>ユニプレス精密広州董事<br/>ユニプレスインド取締役<br/>ユニプレスタイ取締役<br/>ユニプレスインドネシア監査役</p> |
|                                                                                                           | <p><b>取締役候補者とした理由</b></p> <p>浦西信哉氏を取締役候補者とした理由は、同氏は当社の営業部門及び原価企画部門において業務実績を有しており、また、2020年4月からは当社代表取締役・社長執行役員としてサステナビリティ経営を推進し、当社グループの持続的な成長を主導しております。これらの豊富な経験と能力から、当社取締役として適任であると判断したためであります。</p>                                                                                       |

| 氏名<br>(生年月日)                                                                                                             | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>2</b></p> <p>もりた ゆきひこ<br/><b>森田 幸彦</b><br/>(1959年3月22日生)</p> <p>所有する当社株式の数<br/><b>55,251株</b></p> <p><b>再任</b></p> | <p>1981年4月 (株)日本興業銀行(現(株)みずほ銀行) 入行<br/>           2004年11月 (株)みずほフィナンシャルグループ監査役室長<br/>           2007年4月 当社入社 経営企画部長<br/>           2010年4月 当社常務執行役員経理部長<br/>           2013年6月 当社取締役・常務執行役員<br/>           2015年6月 当社常務執行役員<br/>           2016年4月 当社専務執行役員<br/>           2018年6月 当社取締役・専務執行役員<br/>           2022年4月 当社取締役・副社長執行役員(現任)</p> |
|                                                                                                                          | <p><b>現在の担当</b></p> <p>経営企画部門、海外事業部門、経理部門、原価企画部門(車体・樹脂・精密)</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|                                                                                                                          | <p><b>重要な兼職の状況</b></p> <p>ユニプレスイギリス取締役<br/>           ユーエムコーポレーション取締役<br/>           ユニプレス(中国) 董事長<br/>           ユニプレス広州董事<br/>           ユニプレス鄭州董事<br/>           ユニプレス武漢董事<br/>           ユニプレス精密広州董事<br/>           ユニプレスインド取締役<br/>           ユニプレスタイ取締役<br/>           ユニプレスインドネシア取締役</p>                                               |
|                                                                                                                          | <p><b>取締役候補者とした理由</b></p> <p>森田幸彦氏を取締役候補者とした理由は、同氏は当社の経営企画部門、海外事業部門及び経理部門において業務実績を有しており、その豊富な経験と能力から、当社取締役として適任であると判断したためであります。</p>                                                                                                                                                                                                           |

| 氏名<br>(生年月日)                                                                                                      | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>3</b></p> <p>やまもと くにお<br/><b>山本 邦雄</b><br/>(1957年9月23日生)</p> <p>所有する当社株式の数<br/><b>44,590株</b></p> <p>再任</p> | <p>1985年10月 山川工業(株) (現ユニプレス(株)) 入社<br/> 2014年4月 当社品質保証部長<br/> 2015年4月 当社理事品質保証部長<br/> 2017年4月 当社常務執行役員品質保証部長<br/> 2020年4月 当社専務執行役員<br/> 2024年4月 当社副社長執行役員<br/> 2024年6月 当社取締役・副社長執行役員 (現任)</p> <p><b>現在の担当</b><br/>開発部門(工機含む)、生産技術部、品質保証部門</p> <p><b>重要な兼職の状況</b><br/>—</p> <p><b>取締役候補者とした理由</b><br/>山本邦雄氏を取締役候補者とした理由は、同氏は当社の工機部門、生産技術部門及び品質保証部門において業務実績を有しており、その豊富な経験と能力から、当社取締役として適任であると判断したためであります。</p> |

招集ご通知

株主総会参考書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

| 氏名<br>(生年月日)                                                                                                            | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>4</b></p> <p>さくま かずし<br/><b>佐久間 一史</b><br/>(1960年6月5日生)</p> <p>所有する当社株式の数<br/><b>29,552株</b></p> <p><b>新任</b></p> | <p>1983年 3月 大和工業(株) (現ユニプレス(株)) 入社<br/> 2012年 4月 当社生産管理部長<br/> 2017年 4月 当社常務執行役員<br/> 2021年 4月 当社専務執行役員<br/> 2024年 4月 当社副社長執行役員 (現任)</p> <p><b>現在の担当</b><br/>工場・生産部門(車体・樹脂・精密)、U P S 推進室、アジア地域</p> <p><b>重要な兼職の状況</b><br/>—</p> <p><b>取締役候補者とした理由</b><br/>佐久間一史氏を取締役候補者とした理由は、同氏は当社の工場・生産部門、U P S 推進室及び海外事業部門において業務実績を有しており、その豊富な経験と能力から、当社取締役として適任であると判断したためであります。</p> |

| 氏名<br>(生年月日)                                                                                                                              | 略歴、地位、担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>5</b></p> <p>ど い きよし<br/><b>土居 清志</b><br/>(1952年9月12日生)</p> <p>所有する当社株式の数<br/>900株</p> <p>再任</p> <p>社外</p> <p>独立役員</p> <p>非業務執行</p> | <p>1977年4月 日本オイルシール工業(株) (現NOK(株)) 入社</p> <p>2001年11月 フロイデンベルグNOKジェネラルパートナーシップ<br/>NOK関係担当部長</p> <p>2003年6月 NOK(株)取締役</p> <p>2005年6月 イーグル工業(株)常務取締役</p> <p>2007年6月 NOK(株)常務取締役</p> <p>2009年6月 同社専務取締役</p> <p>2013年6月 同社代表取締役専務社長補佐</p> <p>2018年4月 同社代表取締役社長</p> <p>2019年11月 日本メクトロン(株) (現メクテック(株)) 代表取締役社長</p> <p>2021年4月 NOK(株)取締役</p> <p>2021年6月 NOK(株)相談役</p> <p>2022年6月 日本メクトロン(株) (現メクテック(株)) 代表取締役社長執行役員<br/>当社取締役 (現任)</p> <p>2023年6月 日本メクトロン(株) (現メクテック(株)) 相談役</p> <p><b>重要な兼職の状況</b></p> <p>—</p> <p><b>社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要</b></p> <p>土居清志氏を社外取締役候補者とした理由は、同氏は自動車部品、電子基板等におけるグローバル企業の経営者としての豊富な経験と幅広い見識に基づき、当社経営に貢献していることから、当社社外取締役として適任であると判断したためであります。</p> |

招集ご通知

株主総会参考書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

- (注) 1. 各候補者と当社との間に特別の利害関係はありません。
2. 土居清志氏は、社外取締役候補者であります。また、同氏は現在、当社の社外取締役であり、社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって3年となります。
3. 当社は、土居清志氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同証券取引所に届け出ております。
4. 当社は、現在、社外取締役である土居清志氏との間で、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額であります。なお、同氏の再任が承認された場合には、当社は同氏と同内容の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。
5. 当社は、会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を保険会社との間で締結し、被保険者がその職務の執行に関し責任を負うことになる又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を当該保険契約により填補することとしております。ただし、被保険者の犯罪行為に起因する損害又は法令に違反することを被保険者が認識しながら行った行為に起因する損害は填補されない等の免責事由があります。各候補者は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、次回更新時には同内容での更新を予定しております。

<ご参考> 取締役会の構成

当社は、企業規模等を勘案し、迅速な意思決定を図るため、定款において監査等委員でない取締役の員数の上限を10名、監査等委員である取締役の員数の上限を5名と定めております。

社内取締役には業務全般に関する知識・経験を重視し、社外取締役には経営全般・法令・財務等に関する専門的知見を重視して候補者を選任することで、バランスの取れた取締役会の構成を実現しております。

第2号議案をご承認いただいた場合において、当社が取締役に期待するスキルは、以下のとおりであります。

| 氏名     | 企業経営 | 財務会計 | 法務・<br>コンプライアンス | 技術・開発 | 製造・品質 | 営業・調達 | 環境・安全 | ガバナンス<br>・リスクマ<br>ネジメント | グローバル |
|--------|------|------|-----------------|-------|-------|-------|-------|-------------------------|-------|
| 浦西 信哉  | ○    | ○    |                 |       |       | ○     |       | ○                       | ○     |
| 森田 幸彦  |      | ○    |                 |       |       |       |       | ○                       | ○     |
| 山本 邦雄  |      |      |                 | ○     | ○     |       | ○     |                         | ○     |
| 佐久間 一史 |      |      |                 |       | ○     | ○     | ○     |                         | ○     |
| 土居 清志  | ○    |      |                 |       |       | ○     |       | ○                       | ○     |
| 伊藤 成人  |      |      | ○               |       | ○     |       | ○     | ○                       |       |
| 葭葉 裕子  |      |      | ○               |       |       |       |       | ○                       |       |
| 長谷川 園恵 |      | ○    |                 |       |       |       |       | ○                       |       |

以上

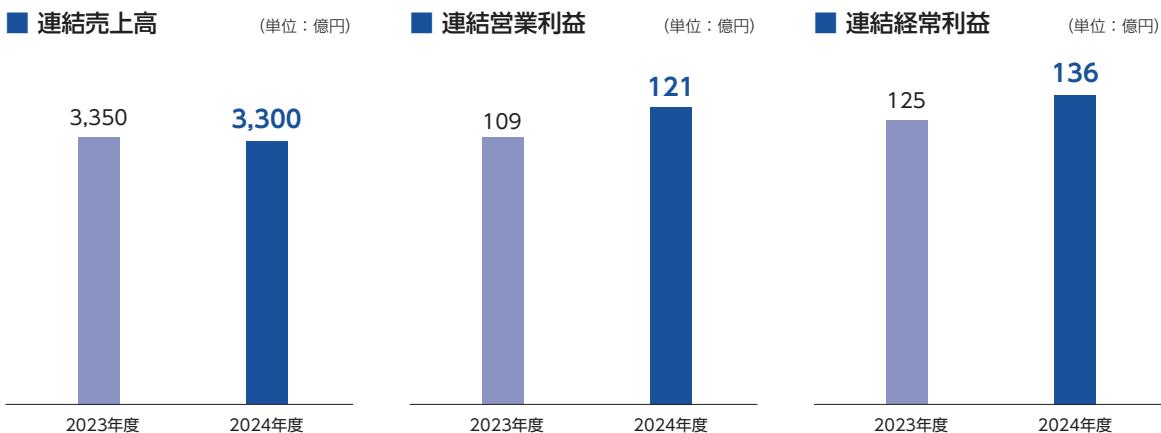
## I. 企業集団の現況に関する事項

### 1 事業の経過及びその成果

当社グループの当連結会計年度の連結業績は、為替影響はあったものの得意先の減産影響等により、売上高は3,300億円（前連結会計年度比50億円減、1.5%減）となり、営業利益は121億円（同12億円増、11.6%増）、経常利益は136億円（同11億円増、8.8%増）となりました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、中国における事業再構築に伴う損失として事業整理損216億円を計上したほか、日本及び米州における固定資産の減損損失62億円の計上等により、210億円の損失（前年同期は52億円の利益）となりました。

今後の生産状況につきましては、中国市場における需要の先行きが依然不透明な状況が続く中、当社としては収益性の改善を重視した生産体制への再構築を進め、生産能力の適正化とコスト構造の見直しを図ってまいります。他の地域においても、需要動向に応じた柔軟な生産体制の構築をしてまいります。

また、米国においては2025年1月に発足したトランプ政権による通商・関税政策の強化が懸念されており、今後の生産・調達戦略に影響を与える可能性があります。当社としては、これら通商・関税政策の動向を注視しつつ、外部環境の変化に柔軟かつ迅速に対応できる体制を整えることによりリスクの最小化を図ってまいります。



## (1) セグメント別の状況

各セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

### ① 日本

得意先の減産影響等により、売上高は1,041億円（前連結会計年度比95億円減、8.4%減）となり、セグメント利益（営業利益）は7億円（同28億円減、80.0%減）となりました。

### ② 米州

得意先の減産影響はあったものの為替影響等により、売上高は1,314億円（同145億円増、12.4%増）となり、セグメント利益は合理化効果もあり143億円（同45億円増、46.9%増）となりました。

### ③ 欧州

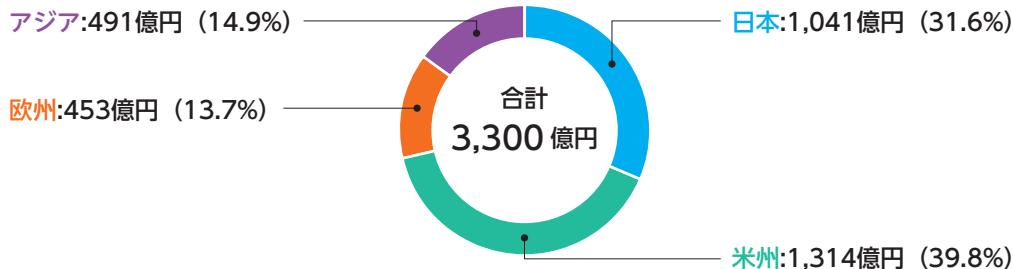
為替影響はあったものの、得意先の減産影響等により、売上高は453億円（同8億円減、1.8%減）となりましたが、セグメント利益は合理化効果により2億円（前年同期は2億円の損失）となりました。

### ④ アジア

為替影響はあったものの得意先の減産影響等により、売上高は491億円（前連結会計年度比91億円減、15.8%減）となり、セグメント損失は34億円（前年同期は26億円の損失）となりました。



## ■ セグメント別売上高



## (2) 研究開発の状況

当社グループは、金型・治工具等の基盤技術に、車体プレス・精密プレス・樹脂プレスのコア技術を組み合わせ、「安全」と「環境」を重視した製品の開発と生産を推進しております。プレス技術を軸とするコア領域の深化と新工法・新製品等、新たな領域への取り組みを強力に進めております。

研究開発においては、日本の開発部門が中心となり新技術・新製品の開発を行うとともに、自動車メーカー、鉄鋼メーカー及び大学との共同研究を推進しております。

加えて近年では衝突・燃費規制強化や電動化が急速に進展しており、それに伴い超ハイテン材やホットスタンプ材、他素材による部品開発の検討が加速しております。このため、それらの適用開発強化に加え、業界トップレベルの競争力を目指して、DXによる生産技術革新にも取り組んでおります。

研究開発に携わる人員は当連結会計年度末で605人であり、当連結会計年度の研究開発費は65億円となっております。また、当社グループ全体で、当連結会計年度末において産業財産権を75件保有しております。

なお、当連結会計年度において、当社の連結子会社であった株式会社ユニプレス技術研究所を吸収合併したことにより、当該子会社の技術開発業務につきましては当社に引き継がれております。

当連結会計年度における、主な研究開発課題は次のとおりであります。

- ・車体骨格部品統合
- ・軽量バッテリーケースの開発
- ・スチール部品の更なる高強度化
- ・異強度一体化部品の開発
- ・アルミ部品対応力の強化
- ・樹脂部品の多機能化
- ・鋳造、鍛造部品のプレス化
- ・スマート化の推進（スマート工場、スマート開発）

## 2 設備投資の状況

当連結会計年度の設備投資につきましては、国内外のモデルチェンジ投資を中心に、リース資産も含め有形固定資産に総額で131億円実行いたしました。

### 3 資金調達の状況

当社グループは、CMS（キャッシュ・マネジメント・システム）導入等の資金効率化により有利子負債の削減に取り組んでおります。

資金の状況につきましては、営業活動から得られるキャッシュ・フロー、資金調達手段、流動比率の水準に基づき、当社グループは、将来の債務履行のための手段を十分に確保しているものと考えております。

当社は、当連結会計年度末現在、資金の流動性を確保するため、シンジケーション方式のコミットメントライン契約による銀行融資枠及び当座貸越契約による銀行融資枠を449億円設定しており、その未使用枠は224億円となっております。

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純損失、減価償却費及び減損損失の計上等により286億円の収入となったことに対し、投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得等に125億円支出した結果、フリー・キャッシュ・フローは160億円のプラスとなりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の減少等により182億円の支出となりました。この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ34億円減少し484億円となりました。なお、当連結会計年度末の有利子負債残高は571億円となり、前連結会計年度末に比べ117億円減少しております。

### 4 対処すべき課題

世界経済は回復基調にあったものの、トランプ政策を巡る不確実性が拡大してきており、特に当社が置かれている自動車業界は、米国関税リスクによる影響で、先行き不透明感が増してきております。一方で、同業界は、自動運転、コネクテッドカーの開発等による技術革新が進行しており、異業種との融合や系列部品メーカーの解体・再編が進展しております。

足元では、地域特性や嗜好に合わせた製品の多様化と新興国市場モデルの拡大による低価格化が進む一方で、グローバルレベルでの自動車メーカーの提携等の進展により、グローバルモデルや多極同時立上げモデルが増加してきております。

他方、燃費向上や安全性・快適性へのニーズの高まりに対応するため、車体の軽量化と高強度化の両立や、電気自動車等に伴うパワートレイン革新への技術面での対応もこれまで以上に求められております。

また、IoTを核とした大幅な生産性の向上、デジタル解析・設計等の高度化、3Dプリンターやロボット進化等による新たな開発・生産アプローチ等の情報・デジタル技術革新が生産現場の変革へも波及してきており、それによる生産効率の向上が求められております。

このような経営環境の中、当社の対処すべき課題として、以下のものを識別しております。

①電動化への対応加速

電動化の進展により、更なる車体の軽量化と高強度化を実現するための技術開発が重要となる中、当社は「安全性」と「環境性能」の両立に貢献できるように、超ハイテン材やホットスタンプ、アルミ化対応技術等、軽量化をはじめとする戦略的技術開発を推進するとともに、高炉メーカーや自動車メーカーと共同研究を拡充させて多様化・複雑化する得意先ニーズに対応してまいります。

一方、販売においても、車体プレスで培ったプレス成形技術に加え、精密プレス、組立技術の融合による総合力で、車体事業、精密事業、樹脂事業において、既存技術・既存製品の拡販にとどまらず、得意先の電動化戦略に対応した新たな市場・製品の開拓を目指すと共に、新たなカーメーカーとの取引拡大に向け、積極的なグローバル拡販活動を展開してまいります。

②業界トップレベルの収益力実現

グローバルでの安定供給能力の更なる向上、新興国市場モデルへの対応を図りつつ、生産数量の変化に強い高い収益力を実現するために、損益分岐点売上高の改善活動や、UPS活動を軸にした品質の向上・強化に取り組むとともに、高いコスト競争力を身に着けるために、15KPIの達成による効率的な工場の運営を推進してまいります。

また、生産変動に柔軟に対応でき、安定した収益確保ができる工場を目指し、情報を活用したロスのみニマム化、生産性向上に向けた省人化・無人化を図る、工場のスマート化構想の実現を推進してまいります。

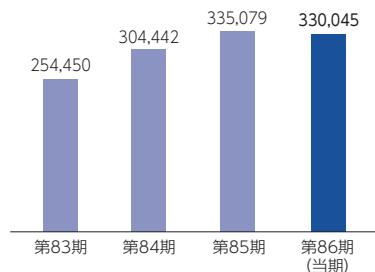
③サステナビリティ経営の推進

ユニプレスの強みである高度なプレス技術を駆使して、これからも安全性と環境性能を兼ね備えた次世代のクルマづくりを支えていくとともに、ESGの取り組み推進による「SDGs等グローバル課題への対応強化」、ライフサイクルアセスメントの実行による「カーボンニュートラル時代への対応」、企業価値向上のための、企業に関わるすべての人の幸せを目指す「Well-being経営戦略の構築と実現」等、サステナビリティの実現に向けた取り組みを行ってまいります。

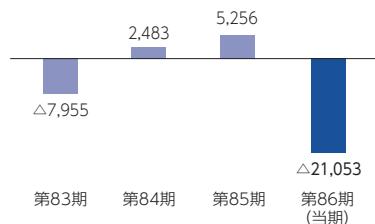
## 5 財産及び損益の状況

| 区 分                        |       | 第83期<br>(2022年3月期) | 第84期<br>(2023年3月期) | 第85期<br>(2024年3月期) | 第86期<br>(当連結会計年度)<br>(2025年3月期) |
|----------------------------|-------|--------------------|--------------------|--------------------|---------------------------------|
| 売上高                        | (百万円) | 254,450            | 304,442            | 335,079            | 330,045                         |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 (△純損失) | (百万円) | △7,955             | 2,483              | 5,256              | △21,053                         |
| 1株当たり<br>当期純利益 (△純損失)      | (円)   | △176.90            | 55.77              | 118.06             | △472.63                         |
| 総資産                        | (百万円) | 302,585            | 313,057            | 336,739            | 297,286                         |
| 純資産                        | (百万円) | 135,875            | 149,206            | 174,674            | 153,522                         |
| 1株当たり純資産額                  | (円)   | 2,731.13           | 2,991.42           | 3,450.79           | 3,008.52                        |

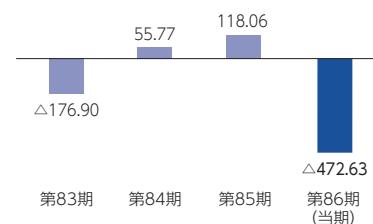
### ■ 売上高 (単位：百万円)



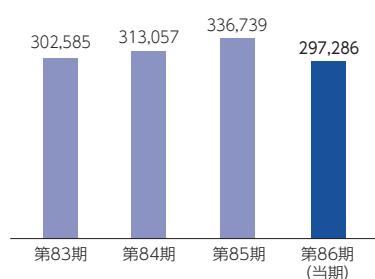
### ■ 親会社株主に帰属する 当期純利益 (△純損失) (単位：百万円)



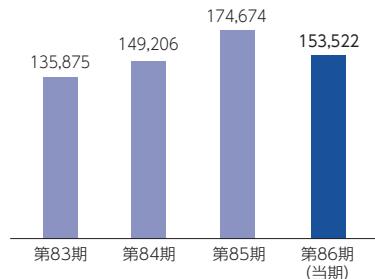
### ■ 1株当たり当期 純利益 (△純損失) (単位：円)



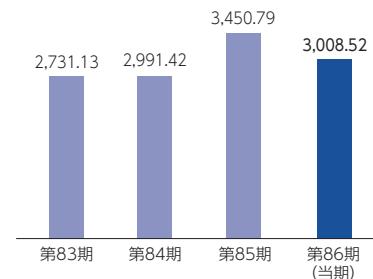
### ■ 総資産 (単位：百万円)



### ■ 純資産 (単位：百万円)



### ■ 1株当たり純資産額 (単位：円)



招集ご通知

株主総会参考書類

事業報告

連結計算書類

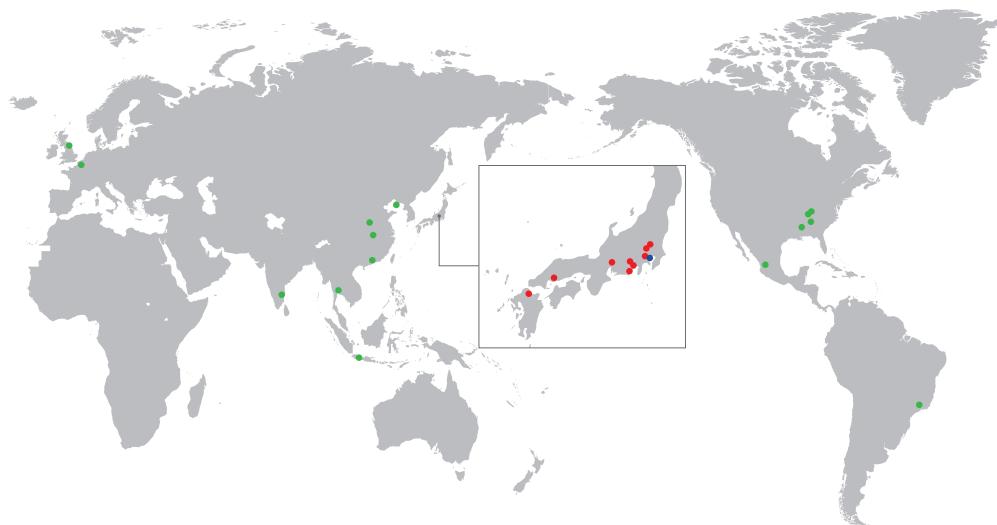
計算書類

## 6 主要な事業所及び工場

|        |      |                                                                                                                                                                                              |
|--------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | 本社   | 神奈川県横浜市港北区                                                                                                                                                                                   |
| ユニプレス  | 国内拠点 | 富士事業所（静岡県富士市）、相模事業所（神奈川県大和市）、工機工場（神奈川県大和市）、富士工場（静岡県富士市及び富士宮市）、栃木工場（栃木県真岡市及び小山市、神奈川県横須賀市）                                                                                                     |
| 国内子会社  |      | ユニプレス九州（株）（福岡県京都郡）、ユニプレス精密（株）（静岡県富士市）、ユニプレスモールド（株）（静岡県富士市、広島県東広島市、栃木県真岡市）、ユニプレス物流（株）（神奈川県大和市）、ユニプレスサービス（株）（静岡県富士市）                                                                           |
| 国内関連会社 |      | カナエ工業（株）（静岡県富士宮市）、（株）サンエス（静岡県藤枝市）、（株）メタルテック（愛知県小牧市）                                                                                                                                          |
| 海外子会社  |      | ユニプレスノースアメリカ、ユニプレスマメリカ、ユニプレスサウスイーストアメリカ、ユニプレスアラバマ、ユニプレスメキシコ、ユニプレスヨーロッパ（英国）、ユニプレスイギリス、ユーエムコーポレーション（フランス共和国）、ユニプレスロシア、ユニプレス（中国）、ユニプレス広州、ユニプレス鄭州、ユニプレス武漢、ユニプレス精密広州、ユニプレスインド、ユニプレスタイ、ユニプレスインドネシア |
| 海外関連会社 |      | マニュエットオートモーティブブラジル、ユニプレス東昇大連、広州東実ユニプレスホトスタンプ会社                                                                                                                                               |

## ■ ネットワーク

●本社 ●国内13か所 ●海外19か所 （注）所在都市にマークしています。



## 7 重要な親会社及び子会社の状況

### (1) 親会社の状況

当社には、親会社はありません。

### (2) 重要な子会社の状況

| 会社名〔正式名称〕                                               | 資本金又は<br>出資金    | 出資比率   | 主要な事業内容               |
|---------------------------------------------------------|-----------------|--------|-----------------------|
| ユニプレス九州株式会社                                             | 450百万円          | 100.0% | 車体プレス部品事業             |
| ユニプレス精密株式会社                                             | 353百万円          | 100.0% | 精密部品事業                |
| ユニプレスマールド株式会社                                           | 457百万円          | 100.0% | 樹脂部品事業                |
| ユニプレス物流株式会社                                             | 400百万円          | 100.0% | その他事業                 |
| ユニプレスサービス株式会社                                           | 20百万円           | 80.0%  | その他事業                 |
| ユニプレスノースアメリカ<br>〔UNIPRES NORTH AMERICA, INC.〕           | 700千<br>米ドル     | 100.0% | 車体プレス部品事業及び<br>精密部品事業 |
| ユニプレスアメリカ<br>〔UNIPRES U.S.A.,INC.〕                      | 217百万<br>米ドル    | 60.0%  | 車体プレス部品事業             |
| ユニプレス<br>サウスイーストアメリカ<br>〔UNIPRES SOUTHEAST U.S.A.,INC.〕 | 20百万<br>米ドル     | 100.0% | 車体プレス部品事業             |
| ユニプレスアラバマ<br>〔UNIPRES ALABAMA, INC.〕                    | 67百万<br>米ドル     | 100.0% | 車体プレス部品事業             |
| ユニプレスメキシコ<br>〔UNIPRES MEXICANA, S.A. DE C.V.〕           | 224百万<br>メキシコペソ | 70.0%  | 車体プレス部品事業及び<br>精密部品事業 |
| ユニプレスヨーロッパ<br>〔UNIPRES EUROPE, SAS.〕                    | 40千<br>ユーロ      | 100.0% | 車体プレス部品事業             |
| ユニプレスイギリス<br>〔UNIPRES (UK) LIMITED〕                     | 12百万<br>英ポンド    | 100.0% | 車体プレス部品事業             |
| ユーエムコーポレーション<br>〔UM CORPORATION S.A.S〕                  | 7百万<br>ユーロ      | 60.0%  | 車体プレス部品事業             |
| ユニプレスロシア<br>〔UNIPRES RUSSIA LLC〕                        | 1,000百万<br>ルーブル | 100.0% | 車体プレス部品事業             |
| ユニプレス (中国)<br>〔UNIPRES (CHINA) CORPORATION〕             | 350百万<br>人民元    | 100.0% | 車体プレス部品事業及び<br>精密部品事業 |

| 会社名〔正式名称〕                                                 | 資本金又は<br>出資金               | 出資比率  | 主要な事業内容   |
|-----------------------------------------------------------|----------------------------|-------|-----------|
| ユニプレス広州<br>〔UNIPRES GUANGZHOU CORPORATION〕                | 192百万<br>人民元               | —%    | 車体プレス部品事業 |
| ユニプレス鄭州<br>〔UNIPRES ZHENGZHOU CORPORATION〕                | 126百万<br>人民元               | —%    | 車体プレス部品事業 |
| ユニプレス武漢<br>〔UNIPRES WUHAN CORPORATION〕                    | 290百万<br>人民元               | —%    | 車体プレス部品事業 |
| ユニプレス精密広州<br>〔UNIPRES PRECISION<br>GUANGZHOU CORPORATION〕 | 224百万<br>人民元               | —%    | 精密部品事業    |
| ユニプレスインド<br>〔UNIPRES INDIA PRIVATE LIMITED〕               | 2,700百万<br>インドルピー          | 89.6% | 車体プレス部品事業 |
| ユニプレスタイ<br>〔UNIPRES (THAILAND) CO., LTD.〕                 | 10百万<br>タイバーツ              | 99.9% | 車体プレス部品事業 |
| ユニプレスインドネシア<br>〔PT. UNIPRES INDONESIA〕                    | 368,248百万<br>インドネシア<br>ルピア | 79.7% | 車体プレス部品事業 |

- (注) 1. 出資比率については、当社の出資比率を記載しております。  
 2. ユニプレス広州、ユニプレス鄭州、ユニプレス武漢及びユニプレス精密広州は、ユニプレス（中国）の100%子会社であります。  
 3. ユニプレスアメリカの資本金のうち、200百万米ドルは議決権のない優先株式であり、そのすべてを当社が出資しております。  
 4. ユニプレスヨーロッパは、連結範囲対象外であります。  
 5. 2020年4月7日開催の取締役会において、ユニプレスロシアの解散を決議し、現在清算手続き中であります。

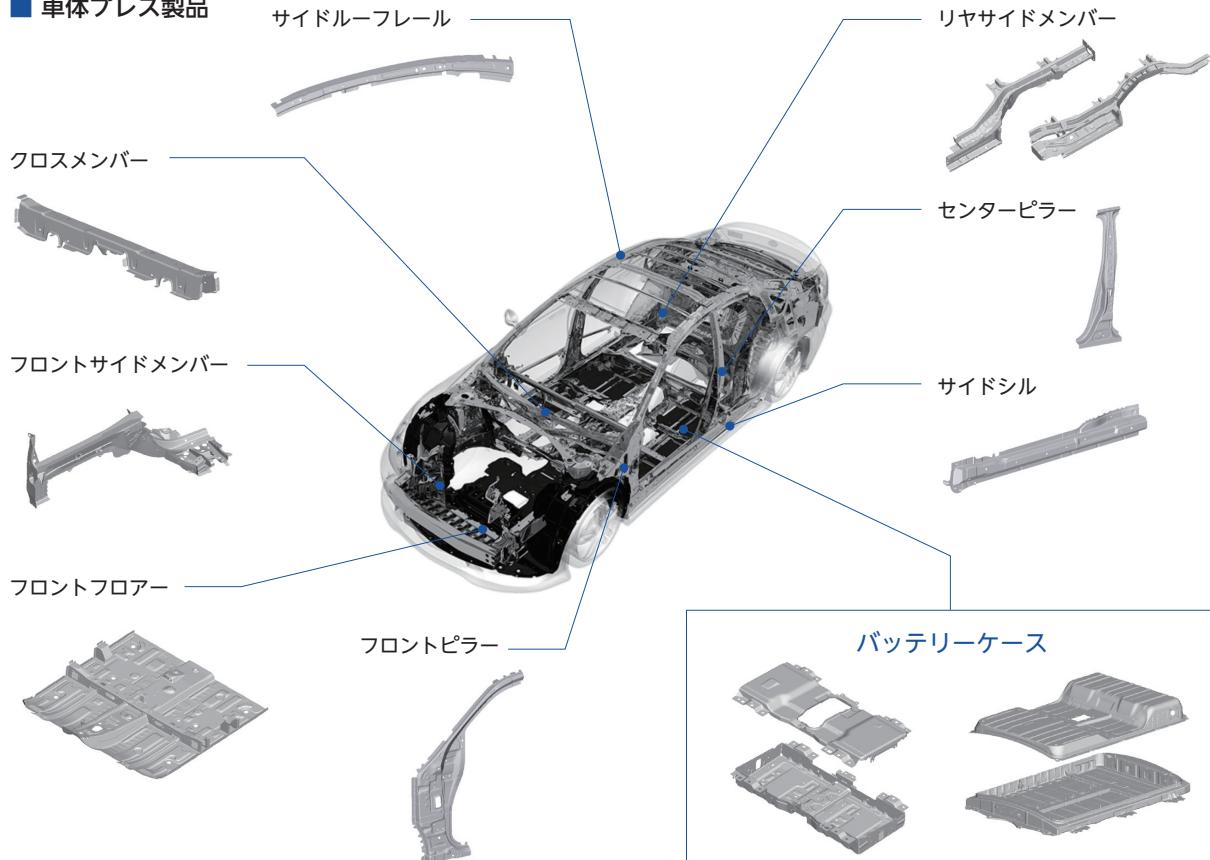
### (3) 事業年度末日における特定完全子会社の状況

該当事項はありません。

## 8 主要な事業内容

| 事業区分    | 主要製品及び事業内容                                             |
|---------|--------------------------------------------------------|
| 車体プレス部品 | プラットフォーム部品、車体骨格部品、ガソリンタンク等燃料系部品、シャーシ部品、プレス用金型、溶接用設備・治具 |
| 精密部品    | オートマチックトランスミッション部品、エンジン部品、四駆トランスファー部品、プレス用金型、溶接用設備・治具  |
| 樹脂部品    | 内外装トリム部品、車体構造部品、プレス用金型、溶接用設備・治具                        |
| その他     | 工場プラントの設計建設、設備メンテナンス、製品等の輸送                            |

### ■ 車体プレス製品



招集ご通知

株主総会参考書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

■ 精密プレス製品



トルクコンバータ



クラッチパック

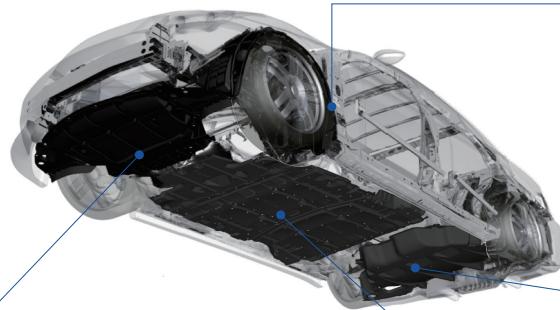


EV用モーター  
冷却用部品



プレートエンド

■ 樹脂プレス製品



フロントフェンダー  
プロテクター



フロント  
アンダーカバー



フロアー  
アンダーカバー



リアディフューザー



EV向け大型樹脂製アンダーカバー

## 9 使用人の状況

### (1) 企業集団の使用人

| セグメントの名称 | 使用人数(名) | 前期末比増減(名) |
|----------|---------|-----------|
| 日本       | 2,686   | 67(減)     |
| 米州       | 2,224   | 162(減)    |
| 欧州       | 924     | 21(減)     |
| アジア      | 1,747   | 153(減)    |
| 合計       | 7,581   | 403(減)    |

(注) 使用人数は、就業人員であります。

### (2) 当社の使用人

| 区分    | 使用人数(名) | 前期末比増減(名) | 平均年齢(歳) | 平均勤続年数(年) |
|-------|---------|-----------|---------|-----------|
| 男性    | 1,659   | 542(増)    | 44.9    | 21.4      |
| 女性    | 178     | 45(増)     | 41.1    | 14.2      |
| 計又は平均 | 1,837   | 587(増)    | 44.5    | 20.7      |

(注) 1. 使用人数は、就業人員であります。

2. 使用人数の増加につきましては、2024年4月1日付で実施した株式会社ユニプレス技術研究所の吸収合併によるものであります。

## 10 主要な借入先の状況

| 借入先         | 借入金残高(百万円) |
|-------------|------------|
| 株式会社みずほ銀行   | 19,462     |
| 株式会社静岡銀行    | 9,878      |
| 株式会社三菱UFJ銀行 | 9,329      |
| シンジケートローン   | 6,000      |

(注) シンジケートローンは、株式会社みずほ銀行を幹事とする4社の協調融資によるものであります。

## 11 その他企業集団の現況に関する重要な事項

当社は2023年12月11日開催の取締役会における決議に基づき、拡販・生産など当社事業戦略全体を見直し、迅速かつ柔軟な運営ができる経営体制を再構築することを目的として、完全子会社である株式会社ユニプレス技術研究所を2024年4月1日付で吸収合併致しました。

## II. 会社の株式に関する事項

1 発行可能株式総数 74,000,000株

2 発行済株式の総数 45,004,973株

3 株主数 40,023名

### 4 大株主（上位10名）

| 株 主 名                                                          | 持株数（千株） | 持株比率（%） |
|----------------------------------------------------------------|---------|---------|
| 日 本 製 鉄 株 式 会 社                                                | 6,692   | 15.1    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）                                        | 5,730   | 12.9    |
| 伊 藤 忠 丸 紅 鉄 鋼 株 式 会 社                                          | 4,359   | 9.8     |
| 株 式 会 社 日 本 カ ス ト デ ィ 銀 行 （ 信 託 口 ）                            | 1,510   | 3.4     |
| ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505223<br>（常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部） | 1,005   | 2.3     |
| CEP LUX-ORBIS SICAV<br>（常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ東京支店）                | 975     | 2.2     |
| INTERACTIVE BROKERS LLC<br>（常任代理人 インタラクティブ・ブローカーズ証券株式会社）       | 633     | 1.4     |
| 江 口 昌 典                                                        | 598     | 1.3     |
| JP モ ル ガ ン 証 券 株 式 会 社                                         | 523     | 1.2     |
| ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001<br>（常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部） | 506     | 1.1     |

- (注) 1. 信託銀行各社の持株数には、信託業務に係る株式数が含まれております。  
2. 当社は自己株式692千株を所有しておりますが、上記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

### Ⅲ. 会社役員に関する事項

#### 1 取締役の氏名等

| 地 位          | 氏 名     | 担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                                                          |
|--------------|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 代 表<br>取 締 役 | 浦 西 信 哉 | 社長執行役員<br>ユニプレス九州(株) 取締役<br>ユニプレスノースアメリカ 取締役<br>ユニプレスアメリカ 取締役<br>ユニプレスサウスイーストアメリカ 取締役<br>ユニプレスアラバマ 取締役<br>ユニプレスメキシコ 取締役<br>ユニプレスイギリス 取締役<br>ユニプレス (中国) 董事<br>ユニプレス広州 董事<br>ユニプレス鄭州 董事<br>ユニプレス武漢 董事<br>ユニプレス精密広州 董事<br>ユニプレスインド 取締役<br>ユニプレスタイ 取締役<br>ユニプレスインドネシア 監査役 |
| 代 表<br>取 締 役 | 尾 越 英 樹 | 副社長執行役員社長補佐<br>工場・生産部門、UPS推進部門担当、<br>ユニプレス九州(株) 取締役会長                                                                                                                                                                                                                 |

| 地 位                | 氏 名     | 担当及び重要な兼職の状況                                                                                                                                                                                                                 |
|--------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取 締 役              | 森 田 幸 彦 | 副社長執行役員<br>経営企画部門、海外事業部門、経理部門担当<br>ユニプレスイギリス 取締役<br>ユーエムコーポレーション 取締役<br>ユニプレス (中国) 董事長<br>ユニプレス広州 董事<br>ユニプレス鄭州 董事<br>ユニプレス武漢 董事<br>ユニプレス精密広州 董事<br>ユニプレスインド 取締役<br>ユニプレスタイ 取締役<br>ユニプレスインドネシア 取締役<br>マニュエットオートモーティブブラジル 取締役 |
| 取 締 役              | 三 浦 謙 二 | 副社長執行役員<br>営業部門、原価企画部門、調達部門担当                                                                                                                                                                                                |
| 取 締 役              | 山 本 邦 雄 | 副社長執行役員<br>開発部門、生産技術部門、品質保証部門担当                                                                                                                                                                                              |
| 取 締 役              | 土 居 清 志 |                                                                                                                                                                                                                              |
| 取 締 役<br>(常勤監査等委員) | 伊 藤 成 人 | ユニプレス九州(株) 監査役<br>ユニプレス (中国) 監事<br>ユニプレスインドネシア 監査役                                                                                                                                                                           |
| 取 締 役<br>(監査等委員)   | 葭 葉 裕 子 | 弁護士 (葭葉・秋定法律事務所)<br>中ノ郷信用組合 監事 (非常勤)<br>総務省情報公開・個人情報保護審査会 委員                                                                                                                                                                 |
| 取 締 役<br>(監査等委員)   | 長谷川 園 恵 | 公認会計士・税理士 (はせがわ公認会計士・税理士事務所)<br>(株)カイトテクノロジー 社外取締役 (監査等委員)<br>(株)東京エネシス 社外取締役                                                                                                                                                |

- (注) 1. 取締役 土居清志氏、取締役 (監査等委員) 葭葉裕子氏及び長谷川園恵氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2. 取締役 土居清志氏、取締役 (監査等委員) 葭葉裕子氏及び長谷川園恵氏は、株式会社東京証券取引所の有価証券上場規程第436条の2に定める独立役員であります。
3. 取締役 (監査等委員) 長谷川園恵氏は、公認会計士及び税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有しております。
4. 当社は、日常的な情報収集の実施や会計監査人・内部監査担当部門等との連携を図ることで監査の実効性を高め、監査・監督機能を強化するために、伊藤成人氏を常勤の監査等委員として選定しております。
5. 当事業年度中の取締役の異動は、次のとおりであります。
- |    |      |               |
|----|------|---------------|
| 就任 | 山本邦雄 | (2024年6月20日付) |
| 退任 | 塩川進次 | (2024年6月20日付) |

招集(通知)

株主総会参考書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

6. 当事業年度中の取締役（監査等委員）の異動は、次のとおりであります。  
 就任 伊藤成人 (2024年6月20日付)  
 退任 伊藤芳雄 (2024年6月20日付)
7. 当社は、取締役（業務執行取締役を除く）全員と、会社法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償金額の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額であります。
8. 取締役を兼務しない執行役員は、次のとおりであります。

| 地 位     | 氏 名       | 担当及び重要な兼職の状況                                      |
|---------|-----------|---------------------------------------------------|
| 副社長執行役員 | 佐久間 一 史   | アジア地域、海外工場生産全般担当                                  |
| 専務執行役員  | 熊 智 斌     | 中国地域担当、ユニプレス（中国）総経理                               |
| 専務執行役員  | 小 島 康 治   | 総合戦略企画部門、先行技術開発部門、車体技術部門、<br>トランスミッション技術部門、解析部門担当 |
| 専務執行役員  | 金 澤 英 男   | 欧州地域担当、ユニプレスヨーロッパ社長、ユニプレスイギリス会長、ユーエムコーポレーション社長    |
| 専務執行役員  | 高 橋 潤 一   | 米州地域担当<br>ユニプレスノースアメリカ会長                          |
| 専務執行役員  | 森 敏 明     | 栃木工場、工機部門、ユニプレス物流(株)担当<br>ユニプレス九州(株)代表取締役社長       |
| 常務執行役員  | 前 田 博 史   | 経営企画部門担当                                          |
| 常務執行役員  | 村 松 勝     | 生産技術部門担当                                          |
| 常務執行役員  | キャル・ビッカーズ | ユニプレスノースアメリカ社長                                    |
| 常務執行役員  | 高 橋 直 己   | トランスミッション品質保証部門、トランスミッション機能評価部門、トランスミッション技術部門担当   |
| 常務執行役員  | 高 橋 利 昭   | ユニプレスメキシコ社長                                       |
| 常務執行役員  | 望 月 伸 公   | トランスミッション業務部門、トランスミッショングローバル工場担当、ユニプレスモールド(株)担当   |
| 常務執行役員  | 薩 川 勲     | 車体技術部門担当                                          |
| 常務執行役員  | 渡 辺 正 樹   | 総務部門、人事部門、情報システム部門担当<br>ユニプレスサービス(株)社長            |
| 常務執行役員  | 加 藤 圭     | ユニプレスアメリカ社長                                       |
| 常務執行役員  | 菊 池 英 司   | UPS推進部門、生産統括部門、品質保証部門担当                           |

## 2 取締役の報酬等

### (1) 取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針に関する事項

監査等委員でない取締役の、基本報酬（金銭報酬）の個人別の報酬等の額の決定に関する方針（報酬等を与える時期又は条件の決定に関する方針を含む）として、以下のとおり取締役会にて決議しております。

- ① 執行役員を兼任する取締役（業務執行取締役）の、金銭報酬の額及びその算定方法については、その役位を基礎として功績・経験等を加味した固定報酬としての月額報酬とする。
- ② 監査等委員でない社外取締役の、金銭報酬の額及びその算定方法については、その業務執行からの独立性を確保するため固定報酬としての月額報酬のみとする。

監査等委員でない取締役の、金銭報酬の額、業績連動報酬等の額及び非金銭報酬等の額の個人別の報酬等の額に対する割合の決定に関する方針として、以下のとおり取締役会にて決議しております。

- ① 報酬の割合の決定にあたっては業績や株主価値との連動、安定的な報酬を考慮する。
- ② 業務執行取締役については、役位が上位の者ほど業績連動の割合を高くすることで、当該取締役の職務執行のパフォーマンスを最大化する。なお、業績目標を100%達成した場合の報酬等の種類別の比率は、概ね固定報酬50%、業績連動報酬（賞与・株式報酬）50%とする。
- ③ 監査等委員でない社外取締役については、業績や株主価値とは連動させず、安定的な月額報酬のみとする。

なお、取締役の個人別の報酬等の内容の決定にあたっては、原案に社外取締役が過半数を占める監査等委員会の意見が反映されていることを確認しており、取締役会は取締役の報酬等の内容が当該方針に沿うものであると判断いたしました。

他方、監査等委員である取締役の報酬につきましては、株主総会で決議された報酬総額の範囲内で、監査等委員である取締役の協議により決定しております。

## (2) 業績連動報酬等並びに非金銭報酬等に関する事項

監査等委員でない取締役の、業績連動報酬等並びに非金銭報酬等の内容及び額又は数の算定方法の決定に関する方針（報酬等を与える時期又は条件の決定に関する方針を含む）として、以下のとおり取締役会にて決議しております。

### (a) 短期業績連動報酬（賞与）

- ①短期業績連動報酬は、短期的な業績向上に向けたインセンティブとしての金銭報酬である賞与とする。その対象は業務執行取締役のみとする。
- ②当該賞与の額は、業務執行取締役の月額報酬を基礎に、業績指標等を総合的に勘案した所定の係数を乗じて決定する。
- ③当該賞与の業績指標は、株主価値の増大を目的として、連結ベースの経常的な収益力の維持・向上の結果を測定できる客観的かつ明瞭な指標である経常利益とする。
- ④当該賞与については、当該事業年度の業績指標等に基づき、当該事業年度に係る定時株主総会終了後に支給するものとする。

### (b) 長期業績連動報酬（譲渡制限付株式報酬）

- ①長期業績連動報酬は、株価変動のメリットとリスクを株主と共有し、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を高めるために、譲渡制限付株式報酬とする。その対象は業務執行取締役のみとする。
- ②譲渡制限付株式報酬は、役位に応じて付与する固定部分と、役位別の基準額に当該前事業年度の業績指標の目標達成率を反映し付与する変動部分で構成する。
- ③業績指標については、会社業績（経常利益）、ESG評価及び担当部門業績とし、業績指標別に0～100%の範囲で変動し、業績指標の配分比率は役位が上位の者ほど全社業績の割合を高くする。
- ④当該株式報酬については、毎年定時株主総会終了後に譲渡制限付株式を付与する。
- ⑤譲渡制限の解除については、退任時とする。

他方、監査等委員である取締役の報酬は、月額固定報酬のみであります。

また、当事業年度の賞与に係る主要な指標である、当事業年度の連結経常利益の目標と実績は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

|        | 目標<br>(業績予想値) | 実績     |
|--------|---------------|--------|
| 連結経常利益 | 12,000        | 13,657 |

## 報酬制度の内容

| 報酬の項目・割合                    |                 | 給付形式                | 業績連動指標            |  | 報酬の内容                                                                                                                                                                          |
|-----------------------------|-----------------|---------------------|-------------------|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 基本報酬                        | 固定<br>(50%程度)   | 現金                  |                   |  | 役位を基礎とし功績・経験等を加味した固定報酬を取締役会にて決議し、毎月支給                                                                                                                                          |
| 業績連動賞与<br>(短期)              |                 |                     | 連結前期経常利益<br>(単年度) |  | 短期的な業績向上に向けたインセンティブとして、前事業年度の業績指標等に基づき、取締役会にて決議し、支給                                                                                                                            |
| 業績連動株式報酬<br>(長期・固定)         | 変動<br>(0~50%程度) | 譲渡制限付株式             |                   |  | 役位に応じて付与する固定株式報酬として、個人別の割当株式数を取締役会で決議し付与                                                                                                                                       |
| 業績連動株式報酬<br>(長期・変動)         |                 |                     | 連結経常利益率           |  | 役位別の基準額に前事業年度の業績指標の達成率を反映し付与する変動株式報酬業績指標は、会社業績（経常利益率）、担当部門業績及びESG評価（外部機関評価点）とし、業績指標別に0~100%の範囲で変動する。業績指標の配分比率は役位が上位の者ほど全社業績の割合を高くする。<br>*連結経常利益率が基準水準に満たない場合は、他の目標達成状況に関わらず不支給 |
|                             |                 |                     | 担当部門業績達成率         |  |                                                                                                                                                                                |
|                             | ESG評価           | 脱炭素社会への貢献<br>(FTSE) |                   |  |                                                                                                                                                                                |
| 人的資本の価値最大化<br>(従業員エンゲージメント) |                 |                     |                   |  |                                                                                                                                                                                |

譲渡制限付株式については、「マルス/クローバック（強制返還）条項」の対象です。

### (3) 取締役及び監査等委員の報酬等についての株主総会の決議に関する事項

取締役の報酬総額につきましては、2016年6月22日開催の第77回定時株主総会の決議により、監査等委員でない取締役の報酬額は、年額5億5千万円以内（うち社外取締役の報酬額は年額3千万円以内）、監査等委員である取締役の報酬限度額は、年額1億円以内と定められております。当該定時株主総会終結時点の監査等委員でない取締役の員数は5名（うち社外取締役1名）、監査等委員である取締役の員数は3名です。

また、2022年6月23日開催の第83回定時株主総会の決議により、上記の監査等委員でない取締役の報酬等の額とは別枠として、監査等委員である取締役及び社外取締役を除く当社の取締役に対する譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を、年額2億円以内と定められております。当該定時株主総会終結時点の監査等委員でない取締役（社外取締役を除く）の員数は5名です。

### 報酬枠

|                   | 報酬枠        | 譲渡制限付株式報酬等として支給する金銭報酬債権の総額 |
|-------------------|------------|----------------------------|
| 監査等委員でない取締役       | 年額5億5千万円以内 | 年額2億円以内                    |
| うち社外取締役           | 年額3千万円以内   | —                          |
| 監査等委員である取締役の報酬限度額 | 年額1億円以内    | —                          |

#### (4) 取締役の個人別の報酬等の内容の決定に係る委任に関する事項

監査等委員でない取締役の、個人別の報酬等の内容についての決定に関する事項として、以下のとおり取締役会にて決議しております。

- ①取締役の報酬等の額又はその具体的な算定方法の決定権限を有する者は、株主総会から権限を委譲された取締役会により更に権限を委譲された代表取締役社長執行役員とする。
- ②委任する権限は、株主総会で決議された取締役の報酬総額の範囲内で、かつ、本基本方針に従い、構成要素や変動要因の変動幅等の大枠を定めた内規に基づいた個々の取締役報酬額の決定とする。
- ③委任された権限の適切な行使を担保するため、代表取締役社長執行役員は、取締役会の諮問機関である、独立社外取締役が過半数を占める指名・報酬委員会に対し、個々の報酬案をその要因も含め説明する。指名・報酬委員会は、個々の報酬案の妥当性につき検討の上、取締役会に答申する。取締役会は、代表取締役社長執行役員より提案された報酬案について、指名・報酬委員会の答申を最大限尊重した上で、取締役会における一任決議を得て決定する。

なお、当事業年度においては、2024年6月20日開催の取締役会にて代表取締役社長執行役員 浦西信哉に監査等委員でない取締役の個人別の報酬額の具体的内容の決定を委任する旨の決議をしておりますが、当該権限の委任は、その権限の内容が上記方針に沿い、監査等委員会の意見を反映したものであることを理由として実施しております。

他方、監査等委員である取締役の報酬につきましては、株主総会で決議された報酬総額の範囲内で、監査等委員である取締役の協議により決定しております。

#### (5) 取締役及び監査等委員の報酬等の総額等

| 役員区分                                | 報酬等の<br>総額<br>(百万円) | 報酬等の種類別の総額 (百万円) |       |           |           | 対象となる<br>役員の員数<br>(名) |
|-------------------------------------|---------------------|------------------|-------|-----------|-----------|-----------------------|
|                                     |                     | 固定報酬             |       | 業績連動報酬    |           |                       |
|                                     |                     | 金銭報酬             | 非金銭報酬 | 金銭報酬      | 非金銭報酬     |                       |
| 取締役<br>(監査等委員である者を除く。)<br>(うち社外取締役) | 306<br>(10)         | 163<br>(10)      | －     | 64<br>(－) | 79<br>(－) | 7<br>(1)              |
| 監査等委員である取締役<br>(うち社外取締役)            | 34<br>(19)          | 34<br>(19)       | －     | －         | －         | 4<br>(2)              |
| 計                                   | 340                 | 197              | －     | 64        | 79        | 11                    |

- (注) 1. 上記には、2024年6月20日開催の第85回定時株主総会終結の時をもって退任した取締役1名及び監査等委員1名を含んでおります。
2. 上記報酬等の額には、当該事業年度に計上した、業務執行取締役に対する役員賞与引当金繰入額等64百万円を含んでおります。
3. 業績連動報酬は、金銭報酬（賞与）と非金銭報酬（譲渡制限付株式報酬）としております。

### 3 社外役員に関する事項

#### (1) 重要な兼職先である法人等と当社との関係

社外役員の重要な兼職につきましても、「Ⅲ.会社役員に関する事項 1. 取締役の氏名等」に記載のとおりであります。

なお、社外役員が役員等を兼職している他の法人等と当社の間には、特別の利害関係はありません。

#### (2) 当事業年度における主な活動状況

| 区 分                  | 氏 名     | 主 な 活 動 状 況                                                                                                                                                        |
|----------------------|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 取 締 役                | 土 居 清 志 | 当該事業年度に開催された取締役会13回のすべてに出席し、自動車部品、電子基板等におけるグローバル企業の経営者としての豊富な経験と幅広い見識に基づき、当社の意思決定の妥当性・業務執行の適正性確保の観点から、意見・助言を行っております。さらに中期経営計画策定プロセスにおいて、豊富で優れた知見に基づき意見・助言を行っております。 |
| 取 締 役<br>(監 査 等 委 員) | 葭 葉 裕 子 | 当該事業年度に開催された取締役会13回のすべてに出席、また、監査等委員会14回のすべてに出席し、弁護士としての経験と知見に基づき、当社の意思決定の妥当性・業務執行の適正性確保の観点から、意見・助言を行っております。さらに監査等委員として、豊富な知見・客観的な観点から監査体制の強化を推進しております。             |
| 取 締 役<br>(監 査 等 委 員) | 長谷川 園 恵 | 当該事業年度に開催された取締役会13回のすべてに出席、また、監査等委員会14回のすべてに出席し、公認会計士及び税理士としての経験と知見に基づき、当社の意思決定の妥当性・業務執行の適正性確保の観点から、意見・助言を行っております。さらに監査等委員として、豊富な知見・客観的な観点から監査体制の強化を推進しております。      |

本事業報告中の記載金額及び株式数は表示単位未満を切捨て、比率については四捨五入としております。

連結貸借対照表 (2025年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額            | 科 目              | 金 額            |
|-----------------|----------------|------------------|----------------|
| <b>(資産の部)</b>   |                | <b>(負債の部)</b>    |                |
| <b>流動資産</b>     | <b>157,862</b> | <b>流動負債</b>      | <b>111,521</b> |
| 現金及び預金          | 51,267         | 支払手形及び買掛金        | 38,859         |
| 受取手形及び売掛金       | 54,329         | 電子記録債権           | 2,225          |
| 有償支給未収入金        | 6,504          | 短期借入金            | 41,725         |
| 製品              | 17,960         | リース債権            | 523            |
| 仕掛品             | 9,413          | 未払金              | 6,029          |
| 原材料及び貯蔵品        | 11,005         | 未払法人税等           | 327            |
| その他の            | 9,435          | 賞与引当金            | 3,073          |
| 貸倒引当金           | △2,054         | 役員賞与引当金          | 104            |
| <b>固定資産</b>     | <b>139,423</b> | 訴訟損失引当金          | 87             |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>109,120</b> | その他の             | 18,565         |
| 建物及び構築物         | 36,281         | <b>固定負債</b>      | <b>32,242</b>  |
| 機械装置及び運搬具       | 41,946         | 長期借入金            | 15,423         |
| 工具、器具及び備品       | 7,484          | リース債務            | 1,081          |
| 土地              | 8,666          | 長期未払法人税等         | 257            |
| リース資産           | 5,713          | 繰延税金負債           | 4,186          |
| 建設仮勘定           | 9,028          | 役員退職慰労引当金        | 88             |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>2,720</b>   | 関係会社整理損失引当金      | 1,406          |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>27,582</b>  | 退職給付に係る負債        | 6,406          |
| 投資有価証券          | 8,309          | その他の             | 3,391          |
| 繰延税金資産          | 10,023         | <b>負債合計</b>      | <b>143,763</b> |
| 退職給付に係る資産       | 7,926          | <b>(純資産の部)</b>   |                |
| その他の            | 1,328          | <b>株主資本</b>      | <b>108,890</b> |
| 貸倒引当金           | △3             | 資本金              | 10,168         |
|                 |                | 資本剰余金            | 10,458         |
|                 |                | 利益剰余金            | 89,295         |
|                 |                | 自己株式             | △1,032         |
|                 |                | その他の包括利益累計額      | 24,339         |
|                 |                | その他有価証券評価差額金     | 1,724          |
|                 |                | 為替換算調整勘定         | 24,113         |
|                 |                | 退職給付に係る調整累計額     | △1,498         |
|                 |                | <b>非支配株主持分</b>   | <b>20,292</b>  |
|                 |                | <b>純資産合計</b>     | <b>153,522</b> |
| <b>資産合計</b>     | <b>297,286</b> | <b>負債及び純資産合計</b> | <b>297,286</b> |

# 連結損益計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科 目 |   |   |   | 金 額 |         |
|-----|---|---|---|-----|---------|
| 売上  | 上 | 原 | 高 |     | 330,045 |
| 売上  | 上 | 原 | 高 |     | 290,630 |
| 販売費 | 上 | 総 | 利 |     | 39,415  |
| 販売費 | 上 | 総 | 利 |     | 27,217  |
| 営業  | 業 | 外 | 利 |     | 12,198  |
| 営業  | 業 | 外 | 利 |     | 3,390   |
| 受取  | 取 | 配 | 当 | 息   | 145     |
| 受取  | 取 | 配 | 当 | 金   | 82      |
| 持分  | 法 | に | よ | る   | 投       |
| 持分  | 法 | に | よ | る   | 資       |
| 受取  | 取 | 賃 | 貸 | 料   | 531     |
| 受取  | 取 | 賃 | 貸 | 料   | 695     |
| その他 | の |   |   | 他   | 4,846   |
| 営業  | 業 | 外 | 費 | 用   |         |
| 支払  | 払 | 利 | 息 | 損   | 2,132   |
| 支払  | 払 | 利 | 息 | 損   | 517     |
| 貸与  | 資 | 産 | 減 | 価   | 却       |
| 貸与  | 資 | 産 | 減 | 価   | 却       |
| 貸与  | 資 | 産 | 減 | 価   | 却       |
| 貸与  | 資 | 産 | 減 | 価   | 却       |
| その他 | の |   |   | 他   | 3,386   |
| 経常  | 常 | 利 | 益 | 益   | 13,657  |
| 経常  | 常 | 利 | 益 | 益   |         |
| 特別  | 別 | 利 | 益 | 益   |         |
| 特別  | 別 | 利 | 益 | 益   |         |
| 固定  | 資 | 産 | 売 | 却   | 282     |
| 固定  | 資 | 産 | 売 | 却   | 56      |
| 投資  | 有 | 価 | 証 | 券   | 却       |
| 投資  | 有 | 価 | 証 | 券   | 却       |
| 投資  | 有 | 価 | 証 | 券   | 却       |
| 投資  | 有 | 価 | 証 | 券   | 却       |
| 特別  | 別 | 損 | 失 | 失   | 339     |
| 特別  | 別 | 損 | 失 | 失   |         |
| 特別  | 別 | 損 | 失 | 失   |         |
| 特別  | 別 | 損 | 失 | 失   |         |
| 固定  | 資 | 産 | 処 | 分   | 268     |
| 固定  | 資 | 産 | 処 | 分   | 6,207   |
| 減損  | 損 |   |   | 損   | 21,681  |
| 減損  | 損 |   |   | 損   | 100     |
| 減損  | 損 |   |   | 損   | 344     |
| 減損  | 損 |   |   | 損   |         |
| 事業  | 業 | 整 | 理 | 損   |         |
| 事業  | 業 | 整 | 理 | 損   |         |
| 事業  | 業 | 整 | 理 | 損   |         |
| 事業  | 業 | 整 | 理 | 損   |         |
| 特別  | 別 | 退 | 職 | 金   |         |
| 特別  | 別 | 退 | 職 | 金   |         |
| 特別  | 別 | 退 | 職 | 金   |         |
| 特別  | 別 | 退 | 職 | 金   |         |
| その他 | の |   |   | 他   | 28,602  |
| 税金  | 等 | 調 | 整 | 前   |         |
| 税金  | 等 | 調 | 整 | 前   |         |
| 税金  | 等 | 調 | 整 | 前   |         |
| 税金  | 等 | 調 | 整 | 前   |         |
| 当期  | 純 | 損 | 失 | 失   | 14,604  |
| 当期  | 純 | 損 | 失 | 失   |         |

招集(通知)

株主総会参考書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

| 科 目             | 金     | 額      |
|-----------------|-------|--------|
| 法人税、住民税及び事業税    | 1,945 |        |
| 法人税等調整額         | 1,525 | 3,470  |
| 当期純損失           |       | 18,075 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 |       | 2,977  |
| 親会社株主に帰属する当期純損失 |       | 21,053 |

貸借対照表 (2025年3月31日現在)

(単位：百万円)

| 科 目             | 金 額            | 科 目              | 金 額            |
|-----------------|----------------|------------------|----------------|
| <b>(資産の部)</b>   |                | <b>(負債の部)</b>    |                |
| <b>流動資産</b>     | <b>43,056</b>  | <b>流動負債</b>      | <b>66,338</b>  |
| 現金及び預金          | 2,202          | 支払手形             | 7              |
| 受取手形及び売掛金       | 15,084         | 電子記録債権           | 2,179          |
| 有償支給未収入金        | 6,475          | 買掛金              | 16,490         |
| 製品              | 9,285          | 短期借入金            | 30,765         |
| 仕掛品             | 4,054          | 1年内返済予定の長期借入金    | 5,045          |
| 材料及び貯蔵品         | 969            | リース債権            | 11             |
| 短期貸付金           | 3,586          | 未払払人税金等          | 2,818          |
| その他             | 1,398          | 未払法人税等           | 112            |
| <b>固定資産</b>     | <b>77,165</b>  | 預り金              | 6,686          |
| <b>有形固定資産</b>   | <b>17,621</b>  | 賞与引当金            | 1,814          |
| 建物              | 7,072          | 役員賞与引当金          | 64             |
| 構築物             | 359            | その他の             | 342            |
| 機械及び装置          | 5,055          | <b>固定負債</b>      | <b>14,684</b>  |
| 車両運搬具           | 59             | 長期借入金            | 12,599         |
| 工具、器具及び備品       | 955            | 長期未払法人税等         | 257            |
| 土地              | 3,189          | 繰延税金負債           | 1,534          |
| リース資産           | 10             | 関係会社整理損失引当金      | 270            |
| 建設仮勘定           | 918            | その他              | 22             |
| <b>無形固定資産</b>   | <b>662</b>     | <b>負債合計</b>      | <b>81,023</b>  |
| 借地権             | 30             |                  |                |
| 施設利用権           | 14             | <b>(純資産の部)</b>   |                |
| ソフトウェア          | 616            | <b>株主資本</b>      | <b>37,616</b>  |
| <b>投資その他の資産</b> | <b>58,882</b>  | 資本金              | 10,168         |
| 投資有価証券          | 2,432          | 資本剰余金            | 10,795         |
| 関係会社株式          | 41,853         | 資本準備金            | 10,795         |
| 関係会社長期貸付金       | 9,868          | <b>利益剰余金</b>     | <b>17,672</b>  |
| 前払年金費用          | 4,445          | 利益準備金            | 1,096          |
| その他             | 282            | その他利益剰余金         | 16,576         |
| 貸倒引当金           | △0             | 別途積立金            | 19,250         |
|                 |                | 繰越利益剰余金          | △2,673         |
|                 |                | <b>自己株式</b>      | <b>△1,020</b>  |
|                 |                | 評価・換算差額等         | 1,582          |
|                 |                | その他有価証券評価差額金     | 1,582          |
| <b>資産合計</b>     | <b>120,221</b> | <b>純資産合計</b>     | <b>39,198</b>  |
|                 |                | <b>負債及び純資産合計</b> | <b>120,221</b> |

招集ご通知

株主総会参考書類

事業報告

連結計算書類

計算書類

損益計算書 (2024年4月1日から2025年3月31日まで)

(単位：百万円)

| 科 目                    |             |       |       | 金 額   |         |
|------------------------|-------------|-------|-------|-------|---------|
| 売 上                    |             |       | 高 価   |       | 111,469 |
| 売 上                    |             | 原     | 価     |       | 102,782 |
| 販 売 費                  |             | 総 一 般 | 益 費   |       | 8,686   |
| 管 業                    |             | 損     | 管 理 費 |       | 9,640   |
| 管 業                    |             | 外 収   | 失 益   |       | 954     |
|                        | 受 取         | 利 当   | 息 金   | 940   |         |
|                        | 受 取         | 配 の   | 他     | 6,967 |         |
|                        | そ の         | 外 費   | 用     | 156   | 8,063   |
|                        | 支 払         | 利 却   | 息     | 1,832 |         |
|                        | 売 上 債 権     | 売 却   | 損     | 68    |         |
|                        | 為 替         | 差     | 損     | 372   |         |
|                        | そ の         | の     | 他     | 202   | 2,475   |
| 経 常                    |             | 利     | 益     |       | 4,634   |
| 特 別                    |             | 利     | 益     |       |         |
|                        | 固 定 資 産     | 売 却   | 益     | 61    |         |
|                        | 投 資 有 価 証 券 | 売 却   | 益     | 56    |         |
|                        | 抱 合 せ 株 式   | 消 滅   | 差 益   | 605   | 723     |
| 特 別                    |             | 損     | 失     |       |         |
|                        | 固 定 資 産     | 処 分   | 損     | 132   |         |
|                        | 減 損         | 損     | 失     | 3,356 |         |
|                        | 関 係 会 社 株 式 | 評 価   | 損     | 1,519 | 5,007   |
| 税 引 前 当 期 純 利 益        |             |       |       |       | 350     |
| 法 人 税、 住 民 税 及 び 事 業 税 |             |       | 税 額   | 912   |         |
| 法 人 税 等 調 整            |             |       | 額     | 1,749 | 2,662   |
| 当 期 純 損 失              |             |       | 失     |       | 2,312   |

# 株主総会会場ご案内図

会場

神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目4番地  
新横浜プリンスホテル 3階 ファンタジア



## 交通機関のご案内

### JR「新横浜」駅

横浜線（北口）から徒歩5分

東海道新幹線（東口又は西口）から徒歩5分  
※改札口を出られましたら、横浜アリーナ方面出口へとお向かいください。

横浜市営地下鉄線「新横浜」駅  
相鉄・東急新横浜線「新横浜」駅  
（出口3）から徒歩5分

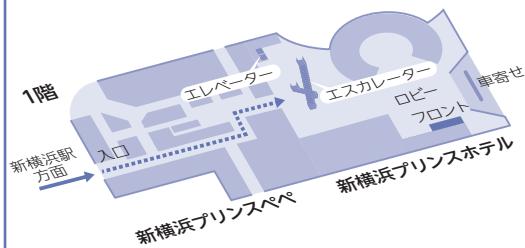
### フロア詳細図

エスカレーターにて3階へ  
お上がりください

3階



1階



## ユニプレス株式会社

〒222-0033

横浜市港北区新横浜一丁目19番20号

<https://www.unipres.co.jp/>

